

2008年3月18日

受益者の皆様へ

安田投信投資顧問株式会社

「安田アメリカ株式ファンド」(愛称：グレートイーグル)の基準価額変動について

米国株式市場が軟調に推移したこと、および円高が進行したことから、「安田アメリカ株式ファンド」(愛称：グレートイーグル)の3月17日の基準価額が前日比5%を超える値下がりとなりました。また、今回の基準価額の下落は円高の進行という為替変動要因が大きく影響したことから、為替市場動向も併せて報告いたします。

1. ファンド名および基準価額(3月17日現在)

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率(%)
安田アメリカ株式ファンド (愛称：グレートイーグル)	7,796	-448	-5.43%

2. 主要株価指数の騰落率

<現地株価は3月13日と14日の比較。円ベース騰落率は東京時間TTMベース>

関連主要株価指数	騰落率(%) (ドルベース)	騰落率(%) (円ベース)
S&P500 種株価指数(*)	-2.08%	-5.50%
ダウ工業株30種平均	-1.60%	-5.04%
ナスダック指数	-2.26%	-5.67%

(*)当ファンドのベンチマーク

3. 米国株式市場下落要因ならびに今後の見通し

14日の米国株式市場は、米国の5大証券のひとつであるベアー・スターンズが資金繰りの悪化によりニューヨーク連銀とJPモルガン・チェースから緊急資金支援を受けたことで、かえって金融危機への警戒感が高まり幅広い銘柄が売られる結果となりました。

サブプライムローン問題に端を発した金融不安に加え、米リセッション(景気後退)懸念が一段と強まる中、16日、更なる金融危機の広がりを回避すべく米連邦準備理事会(FRB)は、

*当資料に記載されているコメント、投資環境見通しについては、過去の実績等に基づいたもので、将来の投資成果等を保証するものではありません。*当資料はご参考資料として、安田投信投資顧問が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、販売会社を通じてあらかじめまたは同時に投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補充書面を含む。)をお渡ししますので、内容を十分にご確認のうえ、ご自身でご判断ください。*当資料は、信頼できる情報源から得た情報に基づき構成されていますが、内容の正確性あるいは完全性について明示、黙示に関らずこれを表明あるいは保証するものではありません。

①公定歩合0.25%の引き下げを即日実施、②プライマリーディーラー（米政府証券公認ディーラー）が公定歩合でニューヨーク連銀から資金を借りられる新たな貸出制度を創設することを発表致しました。17日時点での主要株価指数の騰落率は、ダウ工業株30種平均は前日比+0.18%、S&P500種株価指数は同-0.90%、ナスダック指数は同-1.60%となっております。なお、18日には連邦公開市場委員会 (FOMC) が控えており、追加利下げが予想されています。

為替相場ではドルの独歩安が進む中、17日、12年7ヶ月ぶりに1ドル=95円台をつけ、13日に100円を割り込んだ後わずか3営業日でドルは約5円も急落し、非常にボラティリティの高い動きとなっております。また、原油先物相場(WTI)はドル安が加速したため投機資金が流入し、1バレル=111.80ドルの史上最高値を更新するなど、株式相場以外にも値動きの荒い展開となっております。

当ファンドでは今後も引き続き、DSIインターナショナル・マネジメント社による株式ランキングシステムに基づく分散投資により安定的な超過リターンを狙うポートフォリオ運営を継続する方針です。

以上

*当資料に記載されているコメント、投資環境見通しについては、過去の実績等に基づいたもので、将来の投資成果等を保証するものではありません。*当資料はご参考資料として、安田投信投資顧問が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、販売会社を通じてあらかじめまたは同時に投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等（目論見書補完書面を含む。）をお渡ししますので、内容を十分にご確認のうえ、ご自身でご判断ください。*当資料は、信頼できる情報源から得た情報に基づき構成されていますが、内容の正確性あるいは、完全性について明示、黙示に関らずこれを表明あるいは保証するものではありません。